

昭和医科大学烏山病院 CT・MRI について

【MRI】

2019年9月より3T（テスラ）MRIのハイエンドモデルであるMAGNETOM Skyra fit（SIEMENS社製）が稼働します。

■ 3T MRIで高画質

3Tの高磁場強度により高い空間分解能および時間分解能を有し、高精細な画質を提供することができるため、微小病変がより見やすくなります。

■ 高磁場と快適性を実現した装置

MAGNETOM Skyra fitは173cmショートガントリー、直径70cmオープンボアを採用しているため圧迫感が少なく、患者さんに対して負担の少ない検査環境を提供することが可能です。

さらに、静音技術機構で従来よりノイズを低減しつつ、高画質を担保しています。

■ 頭部、脳血管（非造影）、頸部、頸部血管（非造影）、腹部、骨盤部、椎体（頸椎、胸椎、腰椎）や、四肢（膝、足関節、足、手、手関節、肩関節等）
下肢動脈（非造影）、下肢静脈（非造影）等の全身を撮像致します。



【CT】

2006年導入の4列マルチスライスCT Asteion TSX021B（キャノンメディカルシステムズ社製）が稼働しています。

■ 頭部、頸部、胸部、腹部、骨盤部等の全身の多断面像の画像提供致します。その他、四肢の撮影においても対応致します。

必要に応じ任意のスライス断面（冠状面、矢状面）の画像をMPR（多断面再構成像）画像として作成致します。

※画像処理を行うワークステーションがないため3D画像は提供することが出来ません。

